

## No. 8: とちぎの酒と郷土料理フェア ～本県の持つ魅力、再認識～(令和5年2月28日)

香港では日本食の人气が非常に高い。高級な日本料理店からカジュアルなファストフード店まで、あらゆるジャンルの日本食が香港人の胃袋を満足させている。また、日本酒もここ数年のブームで愛飲する香港人が増えており、多くの日本酒を香港で楽しむことができる。

こうした中、本県のおいしい日本酒と本県にルーツを持つ料理を共に味わってもらおうと、1月9日から21日までの間、香港の繁華街にある「大衆割烹伊藤」という日本料理店にて「とちぎの酒と郷土料理フェア」を開催した。

フェア期間中は、特別メニューとして、「クラシック 仙禽 亀ノ尾」「鳳凰美田 日光～NIKKO～2020」「望(bo:) 特別純米 美山錦 無濾過生原酒」という香港でも人気の3銘柄を楽しめる日本酒テイastingセットとともに、本県の郷土料理をベースにしながらか香港人にも食べやすいようにアレンジした「しもつかれ風煮物」「自家製耳うどんけんちん風」、稲見商店(大田原市)の卵を使用した「出汁巻き卵」、中條商店(鹿沼市)のこんにやくを使用した「蒟蒻と牛肉の旨煮」など7品の料理を提供した。

日本酒テイastingセット、または料理のうち3品をオーダーした方に本県のトートバッグをプレゼントするという企画を実施したこともあり、来店者の95%以上に特別メニューをオーダーしていただいた。用意した料理はフェア期間中にほぼ完売し、フェア終了後には「日本酒テイastingセットはもうないのか」といったうれしい問い合わせもあつたほどだ。

また、香港栃木県人会の懇親会もこの機に合わせて開催し、香港在住で栃木にゆかりのある方々に特別メニューを味わっていただいた。参加者の評判は非常に良く、香港という栃木から遠く離れた地において、懐かしい栃木の味を楽しんでいただけたと思う。

東京・大阪・京都といった人気観光地や、地理的に近い九州と比べると、香港における本県の人気・知名度はそれほど高くはない。しかし、フェアの反応からも分かるように、本県が持っている魅力は決して引けを取らないはずである。多くの香港人に本県のことを好きになってもらえるよう、今後も本県の強みを生かした事業を企画していきたい。



【香港栃木県人会の懇親会の様子=1月14日、  
香港・銅鑼湾】

(県香港事務所長 如木啓之)